

中学校の統合について

1 統合シミュレーション（平成27年4月の統合とした場合）

＜子どもたちに統合を2度経験させない場合の統合時期＞

※あくまでも現段階で想定される最短の場合のシミュレーションである。
 ※平成25年3月までに統合が決定された場合のシミュレーションである。

＜統合場所を第一中とした場合＞

① 居ながら施工の場合（引越1回）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第一中	通常使用 (老朽改修設計期間)	通常使用 改修工事Ⅰ (居ながら施工)	統合校の校舎として使用 改修工事Ⅱ (居ながら施工)		
第二中	通常使用	通常使用	跡施設		

※26年度から第一中の改修工事を行い、統合後の27年度まで行う。(居ながら施工)
 ※校舎の改修工事中は、教室の移動や校庭の制限等、生徒・教職員への負担がかかる。

② 仮校舎を設ける場合（引越2回）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第一中	通常使用	通常使用 (設計期間)	統合校の校舎として使用 改修工事		
第二中	通常使用 (耐震化設計期間)	通常使用 修繕・耐震改修 (居ながら施工)	仮校舎として使用	跡施設	

※引越し回数が2回となり、生徒・教職員への負担はかかる。
 ※26年度に第二中の耐震改修工事を行う。

＜統合場所を第二中とした場合＞

① 仮校舎を設ける場合（引越2回）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第一中	通常使用	通常使用 仮校舎に伴う修繕 (居ながら施工)	統合校の仮校舎	跡施設	
第二中	通常使用	通常使用 (設計期間)	統合校の校舎として使用 改修工事		

※引越し回数が2回となり、生徒・教職員への負担はかかる。

2 中学校の生徒数・学級数について（平成24年度5月1日現在の推計）

※1年35人学級編制、その他の学年38人学級編制で算出
 ※24年度は実数、25年度以降は推計（特別支援学級は、推計に含まない）

※27年度以降は幸町第一小（幸町第四小含む）と幸町第二小との統合に伴い、幸町第二小の中学校区を幸町第一中学校区に変更した場合の推計

(1) 現在の状況

			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
幸町第一中	生徒数	3年	59	42	57	49	89	70	67
		2年	42	57	49	89	70	67	65
		1年	57	49	57	70	67	65	66
		計	158	148	163	208	226	202	198
	学級数	3年	2	2	2	2	3	2	2
	2年	2	2	2	3	2	2	2	
	1年	2	2	2	2	2	2	2	
	計	6	6	6	7	7	6	6	
幸町第二中	生徒数	3年	127	157	168	155	128	134	131
		2年	157	168	155	128	134	131	123
		1年	168	155	160	134	131	123	112
		計	452	480	483	417	393	388	366
	学級数	3年	4	5	5	5	4	4	4
	2年	4	5	5	4	4	4	4	
	1年	5	5	5	4	4	4	4	
	計	13	15	15	13	12	12	12	

(2) 仮に幸町第一中と第二中が統合した場合

					27年度	28年度	29年度	30年度
生徒数	3年				204	217	204	198
	2年				217	204	198	188
	1年				204	198	188	177
	計				625	619	590	563
学級数	3年				6	6	6	6
	2年				6	6	6	5
	1年				6	6	6	6
	普通学級				18	18	18	17
	特別支援				1	1	1	1
	計				19	19	19	18

○知的1学級
 参考：24年度 2人（第一中）